

富山市農業再生協議会臨時総会議事録

1 日時及び場所

日時 平成27年1月7日(水) 午後1時30分～午後2時30分
場所 富山市営農サポートセンター2階研修室

2 総会に出席した協議会員

(1) 本人出席委員(17名)

上田修正(会長)、室井敏雄、杉林啓一、田村長章(代理稲田貢)、清水三郎、若林正幸、茶木俊一、栗山善作、此口幸二、熊南昭浩、西野眞智子、鹿熊久三、山本光博(代理境勇人)、浅名正憲、山本暁子、蛭谷重樹、田口清信

(2) 委任(1名)

北野忠敬

(3) 欠席(5名)

覚井良二、竹島 茂、西村 勉、柞山園子、福山俊光

委員数23名中18名出席

3 総会に出席した助言者

出席：酒井富夫、長谷川慶也、飯田恒

4 総会に出席した幹事会員

(1) 幹事：村上裕一(幹事長)、田村善光、杉森公宏、山口和晃、杉本周治、林 茂樹、本林成元、井水清智(代理山口恭弘)、中島光輝

(2) 助言者：窪修治、高田茂雄(代理木谷吉則)、川嶋徹

5 総会に出席した事務局員

西野哲夫(事務局長)、大道勝則(事務局次長)、神代恵美、山崎博之、荒木李衣、松井由紀子

議 事 録

事務局長（司会者）

平成26年度富山市農業再生協議会臨時総会の開催を告げる。

富山市農業再生協議会規約第5条の富山市農業再生協議会の会員委員は、23名をもって組織し、規約第15条で総会は、会員現在数の過半数の出席が必要となっている。本人の出席委員は、18名で過半数を超えていることから富山市農業再生協議会臨時総会の成立を告げる。

4月通常総会後に会員の変更があり紹介する。

山田村農業協同組合 代表理事組合長 若林正幸 様

事務局長

上田会長から挨拶を願う。

上田会長

臨時総会の主旨と出席者への謝辞等挨拶する。

事務局長

議長の選出について、規約第13条の2項で出席会員のうちから選出するとなっているが、慣例により上田会長を推挙したいと諮る。

全員

異議なし。

事務局長

議長に上田会長が選出されたことを告げる。

議長

総会役員の選任について、議事録署名人を熊南昭浩、西野眞智子書記を松井事務局員に任命する。

議長

報告事項について、事務局に説明を求める。

事務局

報告事項について資料に基づき説明する。

議長

報告事項について、質疑を求める。
質疑、意見の発言がなく、引き継ぎ、議事に入ることを告げる。

議長

議事に入り第1号議案、生産調整方針作成者ごとの平成27年産米の生産数量目標（需要量に関する情報）について（案）、第2号議案、平成27年産水稻に適用する配分基準単収の設定について（案）を議題とし、事務局に説明を求める。

事務局

第1号議案、第2号議案資料により説明する。

議長

第1号議案、第2号議案について、質疑を求める。

茶木委員

資料の中の6中4販売実績によるシェア率算出についての説明と生産数量目標の減少した理由説明を求める。

神代事務局員

平成20年から25年の6年の内最大と最少を除いた4年間販売実績を基本に算定されたこと、及び販売数量の多かった平成19年の実績が今年度のシェア率の算出に反映されず生産数量目標の減少につながったことを告げる。

助言者長谷川富山地域センター業務管理官

各県の生産数量目標は、あくまで販売量実績に基づき配分され、富山県は、昨年より低い実績のため、配分が減少したことを補足説明する。

助言者飯田恒富山農林振興センター次長

販売実績により配分が減少している。直近で大きかったのは全国一律というルールに変わった23年であるが、その打開策として備蓄米の県優先枠を得て水稻面積の確保に努め、現在まで来た経過について説明する。

茶木委員

生産数量目標の減少した理由等を集落座談会等開催を利用して説明してほしい。（要望として）

議長

その後、質疑等の発言がなく、拍手による採決を諮る。
拍手多数により第1号議案、第2号議案が原案どおり承認可決したことを

告げる。

議長

第3号議案、産地交付金等の取り扱いについて（案）を議題とし、事務局に説明を求める。

事務局

第3号議案資料により説明する。

議長

第3号議案について、質疑を求める。

議長

質疑等の発言がなく、拍手による採決を諮る。
拍手多数により第3号議案が原案どおり承認可決したことを告げる。

議長

第4号議案、攻めの農業実践緊急対策事業に係る事業期間延長について（案）を議題とし、事務局に説明を求める。

事務局

第4号議案資料により説明する。

議長

第4号議案について、質疑を求める。
質疑等の発言がなく、拍手による採決を諮る。

拍手多数により第4号議案が原案どおり承認可決したことを告げる。

議長

総会の議案事項が全て承認を得たので議長の降壇を告げる。

事務局長

室井なのはな農業協同組合長より閉会の挨拶を願う。

室井副会長

関係者が一丸となった農業再生と、富山市農業再生協議会の発展を期し、本臨時総会の閉会を告げる。（閉会宣言時間 2時30分）

以上、上記の議事を証するため、この議事録を作成し議事録署名人が押印する。

平成27年1月7日

議事録署名人 熊南 昭浩 ⑩

議事録署名人 西野 眞智子 ⑩